令和７年度 事業報告

1　配合飼料価格差補てん事業

配合飼料価格の変動による畜産経営の損失を補い経営の安定を図るため、令和７年度の事業計画に基づき全日基及び畜産経営者との間に価格差補てん契約を締結し、積立金徴収、補てん金交付等の補てん業務を行った。

(1)　令和７年度 契約数量

畜　種	加入者数	前年比	契約数量（ｔ）	前年比	構成比	備　考
1　乳用牛	88	94.6	17,691	98.3	6.5	
2　肉用牛	520	96.3	63,525	97.2	23.5	
3　豚	8	88.9	8,208	97.6	3.0	
4　採卵鶏	37	100.0	142,192	99.2	52.6	
5　肉用鶏	16	106.7	38,742	98.1	14.3	
6　その他	1	100.0	80	100.0	0.02	
計	670	96.4	270,438	98.5	100.0	

※その他：合鴨１件 80ｔ

(2)　解約及び数量変更

期　別	件数	変更数量（ｔ）	畜　種（件）
第２四半期以降解約	3	△2,409	肉牛２件、採卵鶏１件
第３四半期以降解約	6	△88	乳牛２件、肉牛４件
第４四半期以降解約	1	△2	肉牛１件
〃　変更	1	△2,350	採卵鶏１件
計	11	△4,849	

(3)　令和７年度 第３四半期に係る基金間移動　　該当なし

(4)　積立金（トン当たり８００円）

区　分	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	計
対象件数	670	667	661	660	2,658
対象数量（トン）	67,570	63,931	68,402	65,686	265,589
金額（円）	54,056,000	51,144,800	54,721,600	54,548,800	212,471,200

(5)　価格差補てん金の交付

補てん金発動なし（令和６年第４四半期から令和７年度第３四半期）

(6)　配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査

配合飼料価格安定基金運営の適正かつ円滑な推進を図るため、飼料荷受組合、特約店等における基金関係業務の実態について調査・指導を行った。

調査件数：飼料荷受組合　１件

特約店　　２件

2　畜産高度化支援リース事業　〈事業主体：一般社団法人　畜産環境整備機構〉

家畜の飼養環境保全と健全な畜産の発展を図るため、一般社団法人畜産環境整備機構の委託を受け、畜産経営の環境整備及合理化のために必要な機械及び装置の貸付業務を行った。

3　畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（定款第4条第3号事業）

兵庫県配合クラスター協議会を組織し、畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体である畜産業を営む者に収益性の向上のための必要な機械及び装置の貸付支援を行うとともに、事業実施後の成果を検証報告した。

①　事業参加要望調査　　②　事業の成果報告　③フォローアップ調査

4　肉用子牛生産者補給金制度に関する事業

畜産経営安定対策として公益社団法人兵庫県畜産協会から肉用子牛生産者補給金制度の窓口業務の委託を受け、生産者との契約、子牛個体登録申込、販売・保留申出、積立金の徴収等の業務を行った。

①　肉用子牛生産者補給金交付契約者数　　8件
②　個体登録予定頭数
　黒毛和種36頭、交雑種550頭、乳用種3頭、その他肉専1頭　計990頭
③　積立金等徴収・納付額　479千円（当基金協会経由分）

5　肉用牛肥育経営安定交付金制度に関する事業

畜産経営安定対策として公益社団法人兵庫県畜産協会から肉用牛肥育経営安定交付金制度の窓口業務の委託を受け、生産者との契約、肥育牛の個体登録申込、販売確認申出、負担金の徴収納付等の業務を行った。

①　補てん金交付契約者　　53名
②　登録予定頭数
　黒毛和種4,566頭、褐色和種25頭、交雑種1,872頭、乳用種49頭、その他肉専2頭
　計6,514頭
③　負担金等徴収･納付額　　58,288千円

6　家畜防疫互助事業

特定伝染病発生農場の経営再開を支援するため、公益社団法人兵庫県畜産協会から業務委託を受け、契約更新、積立金の徴収等の業務を行った。

事業参加者数　　36戸